



平成30年度

みんなの孫  
プロジェクト  
報告書





02 目次

04 孫プロジェクト紹介

08 孫メンバー紹介

09 30年度取り組み報告

- ・日常生活の困りごと支援
- ・お出かけサロン受け入れ
- ・孫人材育成講座

19 チラシ・おまけ

## みんなの孫プロジェクトとは？



みんなの孫プロジェクト代表取締役“孫”の水柿大地です。  
ここでは僕たち「みんなの孫プロジェクト」の理念・ミッションについてご説明します。

私は2010年に東京から岡山に移住しました。

その中で、高齢者の方々は日々たくさん仕事をこなしていることに驚きました。

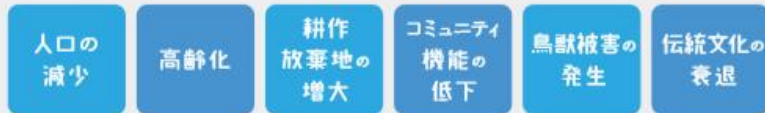
家や農地を守ることが生きる活力となっている一方で、体調の変化とともに仕事がかこなせないことが精神的な負担となっている方も数多くおられます。



中山間地域とは、平野の外縁部から山間地を指し、岡山県内面積の75.3%がそれにあたります。

しかし、県人口に対し、その人口は28.6%、高齢化率は34.4%です。(全域28.7%)

※人口及び高齢化率は、H27年国勢調査による/面積は、2015年世界農林業センサスによる



中山間地域で起こっているこうした問題は、高齢者の暮らしの中にも大きな影響を与えているのです。

家周りの整備や農作業、墓掃除等は、体力や技能を要します。

しかし高齢化や一人暮らし世帯の増加などで、作業が困難になってきている実態を目の当たりにしてきました。

厚生労働省の「高齢社会に関する意識調査」(2016年)によると、「老後の一人暮らしで頼りたい相手」第一位は

「子ども・孫」ですが、実際は離れて暮らしていて難しいことも多いです。



そこで、そういった仕事を、地域に根付こうとしている若者が引き受けていくのはどうだろうか?と考えました。

若者に1つの種が生まれる



おじいちゃん・おばあちゃんが引き続き土地を守りながら生きていくことができる



若者も高齢者も住みたい場所で暮らし続けることができる

こうして

### みんなの孫プロジェクトが誕生しました!

みんなの孫プロジェクトの大きな特徴は、「話し相手になる」ということです。

話したい  
というニーズ

高齢者、特に一人暮らしの方には話し相手・相談相手がほしいというニーズが強くあることを様々な場面で体感してきました。



一緒に  
お茶をしたり  
ご飯を食べる

依頼主の方にお願いし、作業の合間にその時間をとっていただきます。もちろん無理のない範囲で、です。



関係づくり

積極的にコミュニケーションを取る時間を確保することで、「おじいちゃん・おばあちゃんと孫」のような関係を築いていくことができます。



細かな  
ニーズにも  
対応

作業の合間に、電球の交換をしてくれないか

ちょっとこの荷物を動かしてほしい

小さな依頼を会話の中でぼろっとしてくれるように。細々としたニーズでも、草刈りのように対価をいただきやすい仕事と合わせて複合的に対応できるのです。



## 👉 こんなご依頼いただいています 👈

### お家のこと

雨樋の掃除 /  
不用品整理とごみ処理施設への運搬補助  
センサーライト設置 / 蔵の壁の補修  
台所排水溝の掃除 / 水道漏水修理

### お墓のこと

お墓掃除 / 草刈り / 木の伐採

### 田畑のこと

草刈り / 草取り / 獣害対策 / 農業機械運搬用の橋の撤去  
施肥 / 畑の畝立て / マルチ張り / 防草シート張り  
野菜の苗の植え付け / 野菜の種まき  
畑の耕耘作業 / 花木植えつけ  
稲の苗の補植 / 野菜の収穫 / ブドウの木の剪定

### 山のこと

草刈り / 木の伐採  
竹の伐採 / 果樹への施肥



上山地区には様々な専門分野を持った人材が居住しており、  
多種多様な依頼へのサポートが可能です。

## 👉 依頼の流れ 👈

### STEP 1

#### ご依頼受付

依頼したい内容を、みんなの孫プロジェクトまで  
お電話にてお問い合わせください。(080-5239-9222)



### STEP 2

#### 訪問日の決定

ご依頼内容をお聞きし、訪問日を決定します。



### STEP 3

#### 現場下見・お見積もり

必要に応じて現場の下見と見積もりに  
伺わせていただきます。



### STEP 4

#### 訪問・作業実施

“孫”が訪問し作業を行います。  
作業の合間に“孫”と一緒にお茶の時間を取ってくださった方で  
作業代金が5,000円を超える場合は500円の値引きとなります。



### STEP 5

#### 作業代金のお支払い

作業完了後、代金は現金でのお支払いをお願いします。  
お支払いは後日でも可。  
作業実施日の翌月末までにお支払いをお願いします。



# みんなの孫プロジェクトメンバー

みんなの孫プロジェクトのメンバーは、美作市「上山」の畑で普段は農作業を中心に活動を行っています。出身は東京、神奈川、大阪、奈良、和歌山、岡山など全国各地から集まってきていて、専門分野や得意ことも様々。「農業+各々の得意ごと・やりたいこと」をベースに仕事と暮らしを創っていています。

4月以降の農繁期には自分たちが管理している田んぼや畑での作業もあるため忙しくなりますが、合間の時間を使って、皆さまのご依頼に応えています。愉快なメンバー一同、どうぞよろしくお願ひします。



- カフェオーナー **ふくちゃん**
- キャンプ場オーナー **こうた**
- 木の伐採はお任せ♪ **うめちゃん**
- カフェに立つ社会福祉士 **しゃけ**
- 木工職人 **ひさみん**
- ドローンマスター **とみ〜**
- 移動販売 **こいそん**
- ペットシッター＆ぶどう農家 **しらこさん**
- 草刈り女医 **たまちゃん**
- 稲刈りナース **ととちゃん**



## 30年度取り組み報告

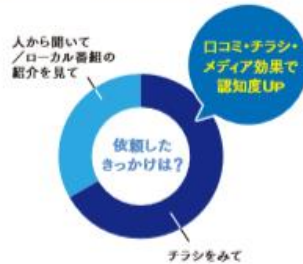
平成30年度

日常生活の困りごと支援



平成30年度は活動拠点のある美作市内だけでなく、和気町、赤磐市、美咲町と市町村をまたいで依頼が増加。  
赤磐市ホームページへの掲載や美作のローカル番組における当プロジェクトの紹介、宣伝チラシの修正や新聞折り込みによる効果が得られた。

今年度の実績(H30年4月~H31年3月)



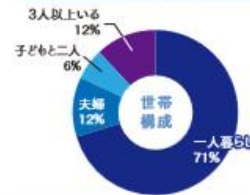
前年度は美作市内のみ ▶ 4市町村(美作市・和気町・美咲町・赤磐市) 上山から30km圏内で活動を展開。



依頼ランキング

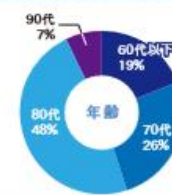
- 1位 草刈り
- 2位 畑の手伝い
- 3位 木の伐採
- 4位 獣害対策
- 5位 家や倉庫・蔵の片づけ

利用者アンケートからみてきたこと



一人暮らしが7割以上

近くに子どもや孫が住んでおらず、家周りのことを自分の責任ではないといはれない方が多い。



後期高齢者が半数超え

日本人の健康寿命の平均は女性が74.79歳。そこを過ぎて体力的にしんどくなる方が多い。ちなみに男性が12名、女性が21名



完全に独りという人は少ない

近所の人や友人が訪ねてきてくれたり、自らサロンに参加したりサービスを使わずとも人と交流している人が多い印象でした。

集落の高齢化や若者不足

依頼の理由 ▶ 「今まで困りごとを頼んでいた近所の人や病気になるなり亡くなられたり、どうしようかと思っていたところ、チラシが入ってきて知ったから」という意見が目立ちました。  
→ 今までは家族と離れていてもご近所の助け合いでなんとかなっていました。しかし集落の高齢化や若者(ここでは60代を含む)不足で、「チカクの人に頼めない」というお年寄りは今後ふえてくると考えられます。

「こんなこと頼んでいいのかな?」こそ本当に困っていること

依頼の理由 ▶ 「プロの業者に頼むほどではなかったから」という意見も多くありました。医療介護や土建業の専門ではないわたしたち。でも確実に小さな困りごとの窓口を求めている人たちはいるのだと改めて認識しました。

やっぱりこの場所に住み続けたい

聞き取りをした100%の人が、こう答えました。「すきだから」「自分のペースで過ごせるから」という声が多く、ただ一方で「元気なうちはおきたい」と身体の調子が悪くなったときは離れるのも仕方ないと考えておられました。



● 作業の質への評価

まごスタッフの平均年齢は32.9歳と上り気味ですが、引き継ぎ若さを活かして安心感と満足感をお届けしたいです

● 楽しい時間の共有

「本当の孫みたい」「お話しやすかった」など、作業面以外でも関係ができてきていると感じました

課題は、作業のゴールについて共通意識を持つこと。「もっとこうしてほしかった」ということがないよう、丁寧にコミュニケーションを回していきます

今後のこと

依頼件数も増え、作業内容が多様化してきている中、今後とも無理をし過ぎずご依頼をお引き受けすることでトラブルのないように取り組みを行います。  
当プロジェクトは普段自分たちが里山で行っている活動の延長線上にある生活の困りごと解決に取り組むことが基本です。そうすることで道具や資材などの費用面での出費を抑えつつ、技術的な質を保つこともできています。  
普段の経験からのおすそ分けを心がけつつ、ご依頼の対応をさせていただきます。  
また、現在は高齢者の方から直接ご依頼を受けることが多いのですが、今後は地域外で居住されている息子さんや娘さん、お孫さんからも「里帰りの代行」をご依頼いただくことができるようにwebサイトやSNSを活用し取り組みを広めていくことも計画中です。

＼利用者さんに聞きました！／

「何をしてるときが楽しいですか？」

人とって話しているとき	鵜飼谷温泉でモーニングすること	鳥の観察 自然観察	料理
孫と会ってるとき	グランドゴルフ	体操	作った料理を人にあげる
花育て	野菜づくり	クイズ番組を見ること	iPadで漢字クイズ

「ポロっと出てくる日常の小さな困りごと」エピソード

みんなの孫プロジェクトでは作業の合間にご依頼主の方とお茶をしたり、ご飯を一緒に食べたりする時間をつくることを心がけています。

そうすることで、日常の小さな困りごとについてポロっとお話をしてくれることがあります。

例えば、草刈りの作業依頼で訪問をさせていただいたお宅でご依頼主の方とお茶をしながらお話をしていた際に「網戸が外れてしまったのだけど元に戻すことができない」といったことがありました。

他にも「重いものが運べない」「機械(携帯電話やリモコン)の使い方がわからない」といったお話はよくお聞きします。

軽微なものであれば無料でパパッと対応し、暮らしの中で引っかかっていたモヤモヤを解消することで、この土地で暮らし続けていける自信を持ち続けていただけるよう取り組みを行っています。

▼ お出しいただく「おやつ」や「ご飯」▼



＼例えばこんなご依頼があります！／

農村地域における日常生活支援 ビフォーアフター集

草刈り

農村地域では欠かせないのが草刈り。今年も多くのお宅で草を刈らせていただきました。



木の伐採

家の隣の近くまで木が迫ってきていましたが安全に作業が完了。

周辺の山が管理されておらず家に山の木々が迫ってきて困っているというお話はよく聞きます。



畑作業のお手伝い

畑の耕耘作業や畝たて、施肥、マルチ張り、苗の植え付けや収穫作業などのご依頼があります。

家の近くでの畑作業が日々の生きがいや活力になっている方が多く、メンバーが日々の農作業の経験を活かしてお手伝いさせていただいています。



平成30年度

## お出かけサロンの受け入れ



住民主体の高齢者ふれあいサロンが活発に行われている美作市。しかし毎月の活動に変化をつけるのは難しく、時にはマンネリ化することも。そこで、「お出かけ」を推奨し、その「受け入れ先」と「サロン内容のコーディネーター」となることで、サロン代表者や参加者の気分転換を図り、継続的なサロンの実施につなげていきます。



地域のお母さんに作っていただき得意を活かす場に



田舎共通の農業の話や当プロジェクトの活動内容等をお話し



時に昼食もご一緒に話に花を咲かせます

受け入れ実績 **8サロン90人**

アンケート結果より

### ▼どんな人が参加してくれた？

女性が多く、70代が中心。しかしサロンによっては半数が男性だったり、80代以上の方が多かったりとそれぞれの雰囲気が出ていました。



### ▼9割以上の方が満足と回答

ご好評をいただきましたが改善の余地アリです！



## 参加者の声から読みとれる効果

- いつもサロンで交流しているけど外出も楽しかった
- 上山地区のことに刺激されてたくさん対話ができました

サロンのマンネリ化防止

- 近所の方と普段はあまり話すことも少なかったので色々お話が出来て楽しかったです
- 帰りましたら来られなかった人に色々話したいです

ご近所交流の促進

- 今まで身体が悪くなかなか出かけることができなかったけど、今日勇気を出して参加できてよかったです
- 外に出ることでいつもと変わったきもちになるなあ

外出意欲を高める

## 今後の展開

他の地域のことが知りたい

他の地域の人と交流をしたい

移住者を受け入れることへの関心

身体に対する不安

多くの方に参加してもらう中で、上記のことがニーズとしてあることが分かりました。

これらのことを踏まえつつ、コンテンツの充実を図っていきます。

お出かけサロンの場合、例えば「他地域×上山」だけでなく、「他地域×他地域」といった合同の受け入れも可能であるため、そういった相互交流の場としても運営していけたらと考えます。そして引き続き社会福祉協議会等や地域のおかあさん等と連携し、自主財源のなかで取り組みを続けていく予定です。



この場所で受け入れを行うことの強みは、昔からの棚田と、その再生に取り組む若者たちがいること。「地方の再生にひとつの展望を見せていただきました」と言っていたように、中山間地域を盛り上げていく、ひとつのきっかけづくりや話題提供ができればと思います。



平成30年度

日常生活支援技術向上に向けた実践講座の開催



日常生活支援で大切に行っているのは、自分たちスタッフがすることの「おすそ分け」の範疇、もしくは少し背伸びしたくらいでお手伝いを行うことです。本講座ではプロから技術及び知識を教わることで、サービスの質を高め、利用者の安心感へとつなげていきます。

また、地域の住民さんにも参加してもらうことで、過疎化の進む中山間地域において、マルチな活動ができる人材を増やし、住民同士で支え合って暮らしていける体制を強化していきます。

- 第1回 水道管の凍結を防ごう!
- 第2回 縁起でもない「もしもの話」をしてみよう
- 第3回 草刈り合宿 草刈からはじめる農村コミュニケーション
- 第4回 ゆるっと支える人づくり 縁側から始まる支え方



※7月に予定していた「おばあちゃんに教わろう!」はじめてのお昼御飯は、西日本豪雨災害の影響を受けて中止し、スタッフのみで実施しました。

対象者：  
地域で暮らす孫世代  
(10代～60代)  
参加者数：54名



講座に参加した理由は？

- 【新しい知識やスキルを得るため】が最も多く、続いて
- 【新しいつながりをつくるため】
- 【興味のあるテーマのため】が多かったです。

全講座すべて  
100%

第1回 まご力UP講座

水道管の漏水と凍結を防ごう!



農村地域の古民家にておいては、冬季における水道管の凍結や破裂、または水道管の劣化による漏水などでお困りの方の声がたびたび聞かれます。困りごとの中でも特に緊急度が高いため、プロの水道屋さんから配管の仕組みや破損時の応急処置の方法、凍結の予防方法や専用資材について学びました。

参加者数：5名

水道管が凍結した時に自分で対処できそうですか？



- ・すぐに自分たちだけでも実践できる知識を得られてよかった!
- ・講師の方の丁寧な指導のおかげで満足に作業ができた!

第2回 まご力UP講座

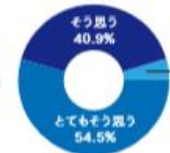
縁起でもない「もしもの話」をしてみよう



「もしも余命半年といわれたら、あなたは何を大切にしますか？」 ACP(アドバンスケアプランニング)について教わったのち、もしバナカードを使いながら、自分の人生において大切にしたい価値観や、自分自身の「あり方」について様々な気付きを得ました。グループで話をすることで人それぞれの想いに触れることができ、高齢者を対象にサービスを行う者としても学びの深い時間となりました。

参加者数：30名

今後、別の場や機会ですら「もしバナ」をやりたいですか？



- ・考え方、意見がそれぞれ違っていることを、意見交換することで知ることができてよかった。講義とは違う収穫がたくさんありました。
- ・初めてのもしバナゲームでしたが、とても心がゆらぎいろいろ考えさせられました。
- ・今できることを自力で行い、日頃から相手のことを考えられる人になりたいです。

## 第3回 まご力UP講座

## 草刈り合宿 草刈からはじめる農村コミュニケーション



参加者数：6名

農村地域で暮らす方の多くが田畑や山林、家の周りの「草刈り」を困りごととして抱えており、みんなの孫プロジェクトへも草刈りのご依頼を数多くいただいています。講座の中では草刈り技術の取得・向上はもちろんのこと、農村で暮らす誰にでも身近な話題である「草刈り」をコミュニケーションのきっかけの一つとして位置づけて、草刈りからはじまる農村コミュニケーションについて参加者一同で学びました。

「コミュニケーション  
ツールとしての草刈り」  
について理解は  
深まりましたか？



- ・仕事で地域へ出た際のコミュニケーションツールとして、教えていただいた草刈りのキーワードを使ってみたいと思います。
- ・実際に刈りながら、実践的な学びが出来た。広々としたところで身体を動かすのは楽しい。



チラシ・おまけ

## 第4回 まご力UP講座

## ゆるっと支える人づくり 縁側から始まる支え方



参加者数：13名

介護や医療の制度は充実してきていますが、縁側に座ってお話するような、そんなゆるっとした関わりも地域の中で重要なのだと思います。今回は自分が楽しみながらも実は地域の人を見守っている2組から話題提供(移動スーパー、コミュニティナース)をしてもらい、最後は参加者全員で自分の地域がよくなるために何があればいいか、何ができそうか自由に出し合い深める時間となりました。

今後も身近な  
あったらいいなを  
考えていけそう  
ですか？




- ・確々と思いやり、やりたいことややるべきことのバランスの難しさと大切さを改めて考えました。
- ・皆さんの活動をしっかり知れて、考えること、気付かされることが沢山ありました。

孫のおやつたち



活動の様子



 **おうちの困りごと、  
お手伝いいたします！**



**☎ 080-5239-9222**

**荒れ地の草刈り**

広くて手入れができない  
土地、ありませんか？



**畑のこと**

1人で作業が大変な時の  
助っ人に！



家や蔵の片づけ  
お墓の掃除  
木の伐採 など

どんなことでも  
お気軽に  
ご相談ください！

- ・ご依頼内容により料金が異なります。まずは無料お見積りをどうぞ。
- ・主な対象地域（美作市・和気町・赤磐市・美咲町）

私たちがまいります！



普段は、美作市上山の棚田で  
農業をしています。  
日々の経験を活かして、  
皆さんのお困りごとをお手伝いいたします！

 **1つだけおねがいがあります**

可能であれば、作業の合間  
お手伝いスタッフとお茶を飲む時間を  
つくってやってください。  
人生の先輩である皆さんと  
色々なお話ができれば嬉しいです！

お時間をつくっていただき  
作業料金が5000円を  
超える場合500円値引き  
させていただきます。



「若者も高齢者も、住みたい場所で暮らし続けるために」

**みんなの孫プロジェクト**

岡山県美作市上山2135

団体ホームページはこちら。  
作業内容・写真など  
随時更新中です。



みんなの孫プロジェクト平成30年度活動報告書

編著 みんなの孫プロジェクト / デザイン 木下明子  
表紙モデル 小林純男

発行 〒701-2614 岡山県美作市上山2135

2019年3月31日／初版第一刷発行

